

# 28年6月分 構造用集成材工場の荷動き・価格先行き動向調査1

1. 調査実施期間 平成28年6月1日～ 28年6月10日

## 2. 調査実施方法

全国の構造用集成材工場に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。  
6月分の回答企業数は6社である。

## 3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={(「増加」の評価を行った回答の割合)×2+(「やや増加」の評価を行った回答の割合)-(「減少」の評価を行った回答の割合)×2-(「やや減少」の評価を行った回答の割合)}÷2  
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

## 4. 調査結果の概要

### (1) ラミナ荷動き動向 Weight. D. I.

品目		28/6月	7月	8月
入荷動向	国産材	20.0	10.0	0.0
	外材	0.0	0.0	0.0
在庫動向	国産材	12.5	12.5	0.0
	外材	△ 16.7	△ 16.7	0.0

・国産材ラミナの入荷は6月、7月の増加が、8月は横ばい。外材は3ヵ月連続して横ばい。

・国産材ラミナの在庫は6月、7月の増加が、8月は横ばい。外材は6月、7月の減少が、8月は横ばい。

### (2) ラミナ購入価格動向 Weight. D. I.

品目	28/6月	7月	8月
国産材	△ 10.0	0.0	0.0
欧州材	△ 12.5	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0

・国産材及び欧州材のラミナの購入価格は、6月のやや弱含みが、7月、8月は横ばい。その他は3ヵ月連続して横ばい。

## モニターからのコメント

### (ラミナ荷動き)

・入荷は、スギの製品の引合が強いため翌月・翌々月までの見通しも横ばい。カラマツは岩手県・北海道共に丸太が不足しているため、一定量以上は見込めない。在庫は輸入材の代替でスギEWがひっ迫し、引合は強い。カラマツは出材量が減少していることからラミナ及び製品在庫は増加していない。  
・入荷・在庫は、国産・外材共に予定通りの入荷で横ばい。

### (ラミナ価格動向)

・スギ・カラマツ共に横ばい。  
・外材ユーロ単価上昇分を円高で吸収した形となり横ばい。

## 28年6月分 構造用集成材工場の荷動き・価格先行き動向調査2

## (3) 構造用集成材荷動き動向 Weight. D. I.

品目		28/6月	7月	8月
生産動向	国産材	33.3	8.3	0.0
	WW集成管柱	0.0	△ 16.7	0.0
	RW集成平角	△ 16.7	△ 16.7	0.0
	米マツ集成平角	0.0	0.0	0.0
	WW集成平角	—	—	—
出荷動向	国産材	33.3	16.7	8.3
	WW集成管柱	0.0	△ 16.7	0.0
	RW集成平角	△ 16.7	0.0	0.0
	米マツ集成平角	0.0	0.0	0.0
	WW集成平角	—	—	—

・国産材集成材の生産は6月、7月の増加から、8月は横ばい。WW集成管柱は6月の横ばいが、7月は減少、8月は横ばい。RW集成平角は6月、7月の減少が、8月は横ばい。米マツ集成平角は3ヵ月連続して横ばい。

・国産材集成材の出荷は、3ヵ月連続して増加。WW集成管柱、RW集成平角及び米マツ集成平角は総じて横ばい、一部に減少。

## (4) 構造用集成材出荷価格動向 Weight. D. I.

品目	28/6月	7月	8月
スギ集成管柱	10.0	20.0	0.0
ヒノキ集成柱	—	—	—
ヒノキ集成土台	0.0	0.0	0.0
カラマツ集成土台	0.0	0.0	0.0
WW集成管柱	33.3	16.7	0.0
RW集成平角	0.0	△ 16.7	0.0
米マツ集成平角	0.0	0.0	0.0
WW集成平角	0.0	0.0	0.0
米ヒバ土台角	—	—	—
カラマツ集成平角	—	—	—

・スギ集成管柱の出荷価格は6月、7月のやや強含みが、8月は横ばい。ヒノキ集成材土台及びカラマツ集成土台は、3ヵ月連続して横ばい。

・WW集成材管柱は6月、7月のやや強含みが、8月は横ばい。RW集成平角は6月の横ばいが、7月は弱含み、8月は横ばい。米マツ及びWWの集成平角は3ヵ月連続して横ばい。

## モニターからのコメント

## (構造用集成材荷動き)

- ・スギ、カラマツ共に生産を伸ばしている。しかし、市況が活発でないため荷動きは好調と言えない。5月よりスギEWの出荷量が増加。輸入材の代替でスギEWがひっ迫しているため、当面の間は横ばい。
- ・生産、出荷は、期首の計画通り横ばい。

## (構造用集成材出荷価格動向)

- ・スギEW管柱は引き続きひっ迫しているが、大手メーカー向けの価格が若干値上がりしたが、依然として価格は弱い。カラマツは岩手県・北海道共にラミナは高値安定となっており、製品価格も横ばい。
- ・管柱は総じて上昇傾向。平角は大手ハウスメーカーの値下げ要請あり、下落の見込み。